

# 内シャント造設術クリニカルパス

日付	手術前日	手術当日	1日目	2日目
観察	/	/	/	/
安静	特に制限はありません 	手術した方の腕を圧迫したり、曲げたりしなければ歩いてもかまいません 		
食事	減塩蛋白食、または透析食です 病院食以外の間食はできません 	・午前に手術の方は朝食がありません ・午後に手術の方は昼食がありません * 手術終了後、食事可能です 	減塩蛋白食、または透析食です 病院食以外の間食はできません 	
保清	入浴できます 	入浴はできません 	透明なテープで保護をしてシャワーを浴びることができます 	
排泄	歩行でトイレに行くことができます(蓄尿をしてください) 			
診察	毎日医師の診察があります 			
処置	手術をするところに、マジックで印をつけます			退院前に医師がシャント部の消毒をします シャント部の抜糸は外来で行います 
薬物療法	抗凝固剤の休薬が必要かどうかは、 医師の指示に従ってください	夜間寝れなかったり、創が痛くて我慢できない時、内服できるお薬がありますので看護師に声をかけてください 		
説明	看護師が病棟オリエンテーションを行います  医師が入院・手術について説明します (医師の説明後、同意書の提出をしてください)  看護師が入院中の生活について説明します 	手術の前に… ・下着と病衣だけを身につけます。シャツや靴下は脱いでください  ・腕時計・ネックレス・指輪・めがね・コンタクトレンズ・入れ歯など身に付けているものはずします  ・尿をすませます ・シャント管理の説明をします * 手術終了後、車椅子で病室に戻ります * シャントの管理について看護師が説明します	1日目～2日目に透析室の見学をします ( / )  1日目～2日目にシャント管理の確認をします	
指導	入院診療計画書をお渡しします		1日目～2日目に栄養士が栄養指導を行います。お食事を作る方がご家族の場合、一緒に聞きましょう( / ) 	
目標	入院中のスケジュールがわかり、手術に臨むことができる	シャント手術した部位を圧迫したり、曲げたりせず、安静を保つことができる	シャント部の音や触れで拍動がわかり、痛みや出血がある時、医療者に伝えることができる  痛みがある場合、鎮痛剤使用によりコントロールできる	次回の外来日が分かる

\* 症状、経過によってはスケジュール通りにならない場合があります。

2002年1月作成(2016年10月改訂)パス委員会承認 聖隷浜松病院 B8病棟